



利南東



令和5年度学校だより

令和5年4月7日

第1号

校長 大竹 敏之

【TONAMIプライド 第2章】「じぶん・ともだち・がっこう・となみ」のいいところ

令和5年度スタート！

33名の新入生と6名の新任職員が加わり、全校児童230名と28名の職員で、令和5年度の利南東小学校がスタートしました。本校校長2年目になりました大竹敏之と申します。昨年度の大きな成果をもとに、子どもたちのさらなる成長のために、全職員が一層力を合わせて取り組んで参ります。これまで同様、本校の教育活動にご支援・ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。なお、本年度の学校教育目標・学校経営方針等を以下のように設定しました。保護者・地域の皆様のご協力を得て、よりよい学校づくりを進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◎学校教育目標
(目指す児童像)

○すすんで勉強する子(知)
○心身ともに健康な子(体)

○思いやりのある子(徳)
○ねばり強くやりぬく子(態度)

<目指す学校像> 「自信と誇りにあふれた学校」

1. 子どもが自分に自信をもち、友達・学校・地域を誇りに思う学校
2. 教師が、子ども・学校・地域を誇りに思う学校
3. 子どもを一番に考える学校(子どもの目線・子どもファースト)
4. 保護者・地域から応援・自慢される学校

経営スローガン 【TONAMIプライド第2章】「じぶん・ともだち・がっこう・となみ」のいいところ

今年の重点→ **つなぐ** ※以下の視点を意図的・計画的に関連させる

「ひと」をつなぐ 《 「子ども」 ⇔ 「教師」 ⇔ 「保護者・地域」 》

「学び」をつなぐ 《 「教科・教材」 ⇔ 「特活」 ⇔ 「総合」 ⇔ 「行事」 》

<目指す教師像> 「子どものよさをみつけ、ほめることを考える教師」

- ① 互いに気遣い、「自分のこと」として考える教師
- ② 理論だけでなく「まず動く」教師(率先垂範・師弟同行)
- ③ 本質を見つめ、「目的と手段」を区別する教師



<目指す授業像> 「子どもが中心で、教師は補助する授業」

- ① 「やる気」にさせる授業(「ワクワク・できそう・勉強してよかった」)
- ② 「小さなハードル」と「成功体験」を積み重ねる授業
- ③ 「日常生活」と結び付け、「ゴール」が明確で、「見通し」がもてる授業

<学校経営方針の重点> ※①「学力向上」と②「安全確保」が重点の二本柱

- ① ICTを活用した確かな学力の向上(「知識・技能」と「自分の考え」を両輪に)
- ② 安全の確保と健康の保持増進(子どもの命を徹底的に守る指導の充実)
- ③ 豊かな心の育成(自分に自信をもつ指導の推進:「得意・好き・やりたい」)
- ④ 家庭・地域、幼・中との連携(意図的・積極的・計画的な連携:互いに顔が見える関わり)
- ⑤ 全教職員の経営参画と職能成長(組織的な分掌運営の充実:迅速な対応の実現)

■ 教職員の異動は次のとおりです

お世話になりました【転出職員】		よろしくお願いします【転入職員】	
教頭	大塚 純子 (薄根中学校へ)	教頭	齋藤 恵美 (みなみ古馬牧小学校から)
教諭	鈴木 雅之 (白沢中学校へ)	教諭	星野 勇 (川場中学校から)
教諭	松井みづ穂 (白沢小学校へ)	教諭	関 真美 (沼田東小学校から)
教諭	片野 佑美 (沼田東小学校へ)	教諭	杉島和佳奈 (県立渋川特別支援学校から)
		教諭	河田 志穂 (沼田小学校から)
		教諭	本田 千結 (新採用)

■ 新年度の学級担任等を紹介します

No.	担当等	氏名	No.	担当等	氏名	No.	担当等	氏名
1	校長	大竹 敏之	11	6年1組	吉野 幸恵	21	育休中	中塚 詩織
2	教頭	齋藤 恵美	12	わかば1組	杉島和佳奈	22	初任研後補充	潮見 厚子
3	教務主任・1年わかば副担	原 泰章	13	わかば2組	阿左見成美	23	生活相談員	井上 美里
4	1年1組	林 さとみ	14	わかば3組	林 路代	24	学校教育支援員	丸田 裕子
5	2年1組	大関 一久	15	わかば4組	河田 志穂	25	学校教育支援員	吉野 久子
6	2年2組	本田 千結	16	音・英・6年副担任	尾形 あや	26	用務員	金井 雅之
7	3年1組	関 真美	17	理・書・34年副担任	星野 勇	27	ALT(英語指導助手)	エイドリアン
8	4年1組	小野 露葉	18	すまいる担当	小林 庸子	28	スクールカウンセラー	阿左見康成
9	5年1組	佐伯 悠	19	養護教諭	中條 恭子			
10	5年2組	桑原 成海	20	事務主事	萩原 温大			

■ 令和4年度末離任式(R5. 3. 24金)

お世話になった4名の先生方と涙のお別れをしました。それぞれの先生から心のこもったあたたかいメッセージをいただき、最後は校舎の前でさよならをしました。4名の先生方、本当にお世話になりました。(式で児童に伝えた「転出者紹介」を以下に掲載します)

今年度末に異動される先生方を紹介します。児童の皆さんにとって、いつでもみんなのそばにいて、一緒に毎日を過ごした先生方とお別れすることは、とてもつらく、本当に寂しいと思います。しかし、この「離任式」という式は、これまでお世話になった先生方に感謝の気持ちを表す大切な場でもあります。リモートではありますが、しっかりと顔を上げ、感謝の思いを態度で伝えてください。では、転出される4名の先生方を紹介します。

まず、お一人目は、大塚 純子 教頭先生です。本校には、3年間おつとめいただきました。いつも朝一番に学校に来て、児童の皆さんのために、学校のために、地域のために全力で関わってくださいました。また、何かあればすぐに動いてくださるので、私も心から頼りにしていました。児童の皆さんのことを常に気にかけて、心配し、励まし、褒める。全校児童の担任のような存在でした。本当にお世話になりました。ありがとうございました。お二人目は、鈴木 雅之 先生です。本校には、2年間おつとめいただきました。主に音楽や図工、書写を担当され、学校の中心として活躍いただきました。豊富な経験を基にした、きめ細かな指導で、素晴らしい成果を上げられました。今年は、研修主任という担当をされ、先生方全員の勉強のために、大変熱心に仕事をしてくださいました。また、児童の皆さんの活躍を、まるで自分のことのように心から喜ぶ、熱い情熱を持った先生でした。本当にお世話になりました。ありがとうございました。3人目は、松井みづ穂 先生です。本校には、7年間おつとめいただき、毎年、担任をしていただきました。今年は6年担任として、一人一人のことをいつも考えながら、本当に丁寧に、熱心に関わっていただきました。修学旅行には私も行きましたが、子どもたちのために、細かいところまで気を遣い、大成功へと導きました。最後まで、決して妥協することなく準備する姿勢は本当に素晴らしく、利南東小学校への貢献度は計り知れません。本当にお世話になりました。ありがとうございました。最後4人目は、片野 佑美 先生です。本校には、2年半おつとめいただきました。学校以外の職場でも培った豊富な経験と知識を生かし、わかば学級の担当として活躍されました。細かいところまで気がつくので、いろいろな場面で助けていただきました。子供のことを第一に考え、丁寧に誠実に関わる姿は本当に素晴らしかったです。大変お世話になりました。ありがとうございました。

先生方とはもっとももっとご一緒したかったです。これからも健康に留意され、ますますご活躍されることを、心からお祈りします。そして、いつまでも利南東小学校のことを気にかけていただき、応援いただければ嬉しいです。またお会いできる日を心から楽しみにしています。